1825
2012・5/10
大阪教育
発行・大阪教職員組合
〒543-0021　大阪市天王寺区東高津町7-11
大阪府教育会館7F
TEL　06-6768-2330
FAX　06-6768-2239
daikyoso@daikyoso.jp
毎月10日発行／1部30円（組合員は組合費に含む）／編集発行人・田中康寛／印刷・関西共同印刷所

大教組第184回定期大会

日時　５月26日（土）午前10時開会
会場　大阪府社会福祉会館

出会いとつながり大切に

子どもの成長が元気のもと

2012年度、約3000人の新採者が府下の学校に着任しました。４月２日の任命式でのお迎えから始まり、府下各地で歓迎の行事が開催されています。教育講座、「先生のがっこう」、バーベキュー、スポーツ大会など多彩なとりくみで、どこも大盛況。青年教職員・臨時教職員の仲間づくりが広がっています。

堺教組　「学校びらき」講座

白熱した試合に大きな歓声が

府障教　バレーボール大会

４月３日、府下のトップを切って、岸和田市教組と貝塚教組が「せんせの学校①～学級開き講座」を青年部主催で開催しました。青年部役員がチューターになっての交流は新採者の「始業式での不安」解消に大いに貢献しました。９日の始業式までに、ほとんどの単組で「学級開き・学級づくり」講座が取り組まれました。2・3年目の青年・ベテランも参加する教研となり、子どもの成長や教育の仕事の醍醐味、希望を語り合い、元気がでるつどいになりました。

「愛情一杯で子どもたちにかかわりたい」「ビシッとしていないとダメと思い込んでいたけど、少し気楽に自分らしくやっていけそう」「ワクワク感が…、粘り強く生徒とつながりたい」など、明日への希望を語る感想がたくさん寄せられました。

府障教では22日、恒例のバレーボール大会が行われ、総勢160人が参加しました。「運動したい」「交流したい」の要求にこたえ、参加者数・レベルともに上昇しています。「つながる・ささえあう」そして、子どもを守り教育をよくする仲間の輪を広げましょう。

老い？も若きも一緒に仲良く

大阪市教　しんかんフェスタ

NEWS FLASH

4・28　関西電力包囲行動

「大飯原発の再稼働は許せません」と原発ゼロの会の呼びかけにこたえて、中之島に800人を超える人が集まりました。「再稼働ノー」の声を関電に届けるため、本社までアピールしながらパレードしました。

5・1　第83回大阪メーデー

「働くものの団結で生活と権利をまもり、平和と民主主義、中立の日本をめざそう」をスローガンに扇町公園で第83回メーデーが開かれました。集会の後、3コースに分かれて、デモ行進。

5・3　2012憲法記念日のつどい

「2012憲法記念日のつどい」が「憲法を生かして、いのちと平和をつむぐ」をテーマに開かれ、森住卓さんと木下智史さんが講演、オープニングで大阪女子高校軽音部が演奏しました。

新しい仲間の声

いろいろな人に支えられて

岸和田市立城内小学校
岩城　恒洋さん

今、組合新歓バーベキューの帰りです。2年目の同期にも会えて、一ヶ月間の疲れがふっとびました。組合では他の学校の先生方ともつながりができて、それが励みになり、他校の様子や実践例も知ることができます。

昨年の春に採用されてから1年がたちました。この1年は初めてのことばかりで、しんどいことやつらいことが多かったです。でも、学年の先生をはじめ、いろいろな先生に助けていただきました。そのおかげで一年間がんばってこられました。今、改めてつながりの大切さを実感しています。

あなたも　大教組へ

岸和田市教組　新歓バーベキュー

◀二色の浜でおいしくたのしく交流

松原市教組　学級づくり

▶小・中合同で「学級づくり」の実践報告

湧水

ランドセルがとことこ歩いているような1年生の姿を見かけると、娘が初めて保育園に行く朝、これから何が起こるかも知らず、バッグを袈裟懸けにかけて立っている姿に少し胸が詰まったことを想い出す。子どもにとって決して小さくない節目のジャンプにランドセルが重すぎないことを願う▼子どもたちに重くのしかかる「教育基本条例」は、教育という体の中に入り込んだ異物のようなもの。自由や真理・真実をむしばみ、政治介入の毒素まで注入しようとする。それでも、子どもたちのとどまることのない成長を中身とする教育には、異物を取り囲んで解毒し排泄する力、抑制する力がある。教育をよくするとりくみと教育活動の全体の中で「教育基本条例」を閉じこめ、動かなくさせ、廃棄したいと思う▼日本共産党大阪府委員会が教育改革提言を発表した。他の政党からはこうした見解は出ていないように思う。「2条例」の具体化をやめさせる、卒業式・入学式での「国歌・国旗ルール」をつくるなど、焦眉の課題での提言も含まれている。橋下氏の暴走政治に抗してどう教育を守るかの一点で、提言を歓迎し、府民的な議論にしたい。（K・T）